

医療ジャーナリストが語る

障害とともに 日々を楽しむ カッコイイ生き方



日時：11/19(日) 13:00~16:00

会場：オンライン (Zoomミーティング)

 参加費：ブリッジ会員：無料 非会員：1,000円
 (ブリッジ両立支援ナビゲーター)

定員：30名 (先着順)

対象：仕事と治療の両立支援に関心のある方

かつて中日新聞の人気コラム「舌はないけど」の荒井里奈さんを見出し担当した医療ジャーナリストが、新著「車椅子に乗った人工呼吸器のセラピスト」押富俊恵さんの取材で感じたこと・発見したことを、ご本人の言葉や眼差しとともに語ります。支援者が見失ってはいけない視点を気づかせてくれる大切な時間を、講演とグループディスカッション、全体の交流でお送りします。


 講師
 安藤
 明夫
 さん

1957年三重県桑名市生まれ。慶応大学法学部政治学科卒。中日新聞生活部記者、編集委員として医療取材を続け、2022年6月に退職。同社特別功労賞を受賞。主な取材分野は、がん医療、障害者医療、地域医療など。多くの患者さんの取材を通じて、「生の尊厳」を守ること、自分らしく生き切ることの意味を発信してきた。日本尊厳死協会東海北陸支部理事、名古屋小児がん基金理事なども務める。現在は、ネットメディアForbes JAPANのオフィシャルコラムニスト。東海ラジオの朝番組「Groove 929」の医療分野のコメンテーターも務める

現在は、ネットメディアForbes JAPANのオフィシャルコラムニスト。東海ラジオの朝番組「Groove 929」の医療分野のコメンテーターも務める


 赤い羽根
 福祉基金

ブリッジは2023年度赤い羽根福祉基金の助成を受けて活動しています

お申し込み・ご参加方法

下記URLをクリックしてもお申し込みサイトにリンクします (クレジットカード決済)

<https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/02jbkdkh0ub31.html>

お申し込みいただいたアドレス宛てに、当日のZoom入室用URLをお送りします

お申し込みはこちら

